

## 市長と話そう会

日時 平成 30 年 11 月 13 日 (火) 10:00～

場所 朝日公民館 和室

参加者 朝日町で子育て中のお母さんたち 10 名と子どもたち

見学者 子育てサポーターなど 21 人



市民の皆様と市長が直接語り合う『市長と話そう会』第 20 回目は好評だった第 16 回を受けて朝日町楽しく子育て講座に参加されている子育て中のお母さんたちとの座談会でした。前回参加したお母さんも今回初参加のお母さんも、子育て支援について様々な意見を市長と交わしました。

### ◎「武雄市の子育て支援」について

武雄市に引っ越してきてからの子育て中に気づいたことについてのお話がありました。  
☆子どもの教育支援、ひとり親世帯の子育て支援、障がい児支援を充実させていきたい。  
☆安心して子育てができる環境を整えていきたい。

### ◎「座談会」

参加者：市内の公園の安全対策を強化してほしい。

市長：安全対策が一番大事である。競輪場公園近くの安全対策はすでに取り組んだ。S L 公園にも対策を実施する。危険と思うようなところは、すぐに教えていただきたい。

参加者：人口に対して大きな公園が少ないと思う。

市長：大きな公園としては、きたがた四季の丘公園、山内中央公園、保養村などがある。小さい公園は、地区と市が協力して整備できればと考えている。大小どちらの公園を必要と考えられているか、他にも公園について意見があれば聞きたい。

参加者からの意見

- ・子どもの年齢で変わると思う。
- ・年の離れたきょうだいたと、どちらかの子が遊べる遊具がないことがある。
- ・トイレがない公園があり、利用しにくい。
- ・人が集まる小さな公園が近所があれば使いたい。
- ・閉園した北方幼稚園を公園として開放してもらえたら嬉しい。
- ・きたがた四季の丘公園の周遊コースの途中で階段があり、ベビーカーで通れないのが残念。

参加者：ベビー用品、子供用品のレンタル（貸出し）をしてほしい

市長：用具の保管場所の問題や民業圧迫の懸念もあることから市でレンタルを実施する予定はない。インターネットやSNSを活用した支援ができないか考えてみたい。

参加者：一時保育をする保育園を増やせないか。

市長：市内には幼保合わせて 10 園が一時保育を行っている。子育て中の気分転換などで短期的に子どもを預けられる場所があることが大事だと考えている。一時保育について皆さんの意見を聞きたい。

## 参加者の意見

- ・一時保育を必要とするときに、希望の保育園に枠があるかわからない。
- ・利用日数制限があるので続けて預かってもらえないので不便だと思う。
- ・長期里帰りしたときに、本来の保育料と一時保育料で負担が大きかった。
- ・他市では一時保育が気軽に利用でき、お試し入園のようで保育園選びの材料にもなった。武雄市の一時保育は原則論が強く融通が利かない感じがする。
- ・出生前の入園申請はしにくく、出生後の途中入園は希望の保育園に空きがない。転園しないで済むよう出産者入園枠を作ってもらえたら助かる。

参加者：市役所のキッズステーションに裏口から入れるようにしてほしい。

市長：庁舎裏入口から入ってもらうとすぐにキッズステーションにつくので、そちらを利用してもらいたい。他に意見があれば聞かせてほしい。

## 参加者の意見

- ・雨の日は利用者が多く、狭く感じる時がある。
- ・逆に人が少ないときはがらんとしている。
- ・市役所の窓口で手続き中、市の職員がキッズステーションまで一緒に来て手続きをしてくれたのは助かった。

参加者：道路がデコボコしていて、子どもの散歩がしにくい。

市長：デコボコしている道路は子どもやベビーカーだけではなく、高齢者にも危険なので早急に対応していきたい。場所を教えてもらい、現場を確認したい。危険なところから順次補修して対応したいので、情報提供をお願いします。

参加者：市内の小さな公園では草が生い茂り、ゴミが散乱していることもあり立ち寄りにくい。

市長：市が管理する公園と、地区や団地で設置・管理している公園がある。場所を知らせてもらえば市または管理者で対応するよう話をするので、情報提供をお願いします。

市長：前回に引き続き、いろいろな話を聞くことができよかった。今日のような大勢の前では話しにくい、あるいは聞きにくいことがあれば公民館を通してでもよいので連絡してほしい。